# 募集要項

| 氏 名:新田 隆司           | 研究室:第2研究室棟 572室                   |
|---------------------|-----------------------------------|
| 専 攻 分 野:経営戦略論       |                                   |
| 演習テーマ:経営戦略論、イノベーション | E-mail: nitta.r@cc.kyoto-su.ac.jp |

# 【ゼミの概要】

ゼミでは、経営戦略論やイノベーションに関わるテーマについて、具体的なデータや事例を観察しながら学んでいきます。また卒業後にも役立つように、自分のアイデアや意見を読み手/聞き手にわかりやすく伝えるための練習を重ねていきます。

### <演習1>

活動内容:まずはゼミのメンバーで本を輪読して、経営戦略やイノベーションについての 理解を深めていきます。多様な視点から現象を捉えていけるようにします。どのような社 会現象も視点を変えれば、メリットとデメリットの双方が存在するはずです。

例えば、日本でもメルカリ、あるいはユーグレナのような新しいビジネスを起こすスタートアップが近年注目を集めていますが、スタートアップを促進することは本当に良いことばかりなのでしょうか?

このような問題を少しずつ考えていくことで、現象を複眼的に捉えていけるようになっていくことを目指します。

# <演習2>

### 活動内容:

レポートの書き方を集中的に学んでいきます。ここでパラグラフライティングや論理的な文章の書き方を勉強することで、レポートや卒論だけでなく就職活動の書類を作成する際にも役立つスキルを身に着けることができます。具体的には、他人のツッコミを意識して、それに丁寧に応答していくことが重要となります(吉岡,2015)。読み手に丁寧に応答し、彼ら/彼女らを納得させるには、根拠が充実していること(理由、説明、例示の3点セット)が重要となります。その根拠の示し方などについて実践的にハンズオンで学んでいきます。そうした文章の書き方のスキルを身に着けた上で、身近な事例を考察してみたり、経営戦略やイノベーションについて具体的に考えたりしていきます。

### <演習3>

### 活動内容:

研究一般の全体像を理解した上で、経営戦略論やイノベーションに関わるテーマについて、グループで調査・研究に取り組んでいきます。

#### <演習4>

活動内容:演習3の内容を引き継ぎ、イノベーションや企業の経営戦略に関する問題についてさらなる検討を重ねていきます。

# <演習5・6>

活動内容:卒業論文を作成していきます。次のような検討事項や作業内容を含みます。

○興味のある現象や業界について調査する。○ "面白い問い"や "意義ある問い"を探索する。○その問いにアプローチするための具体的なデータについて検討し、データを分析する。○既存研究を調べていき、どのような点がまだわかっていないのかを整理していきます。○「なるほど、そうか!」と思うような研究の最終的な主張・意義を考えていき

ます。

# 教員からの要望

積極的にゼミに参加したい人に向いていると思います。来年度からは輪読の機会が増えると思います。本を読むのが苦手な人は向いていないと思います。

# ゼミで大切にすること

- ○信頼できるゼミ…辛い時には励ましあい、楽しい時には笑いあい、サボっているときには注意しあい、というような関係性を築いていけるよう、お互い頑張りましょう!
- ○挑戦するゼミ…イノベーションを扱うゼミですし、様々なことにトライしていきましょう!

# ゼミ生の声

**ゼミ生 A:**「新田ゼミの活動として本を輪読し、まとめた内容の発表を行うことでイノベーションの理解を深めるなどを行っています。新田ゼミの良いところは授業で行われる演習だけでなく、BBQ やサークルどうしの交流、工場見学や学外からゲストを招聘して授業を行ったりと様々な経験が出来るところです。来年度に同じことが行えるかは分かりませんが出来て 1 年目でこれだけの活動を行えているのでこれからも楽しく過ごせるのではないかなと思っています!」

**ゼミ生 B:**「今年から始まったゼミで、みんなで計画を立てながら活動しています。夏には 親睦を深めるための BBQ も行いました。また、実際に企業の方に来ていただきお話を聞く 機会も設けていただきました。新田ゼミは、活動は真面目に取り組み、楽しむときは楽し むことができるゼミです!」

# 履修希望科目

戦略と組織入門、イノベーション概論、イノベーション・マネジメント論等の関連科目 を履修しておくことが望ましいです。